



東藤島こうみんがんだより

●人口 3,568人(男1,747 女1,821) ●世帯数 1,320戸 (令和5年9月1日)
令和5年10月10日 福井市藤島町48-1-1 東藤島公民館 TEL54-0039 hfujik@mx1.fctv.ne.jp

『地区敬老会』開かれる

～笑顔がいっぱい、元気いっぱい、皆さん素敵でした～

令和5年度の東藤島地区敬老会が9月24日(日)、午前10時より東藤島小学校体育館を会場に開催されました。

4年ぶりの一堂に会しての開催であり、約200名の方々にお集まりいただきました。体育館の中は笑顔があふれる、素晴らしい会となりました。

本年度、100歳を迎えられた大正12年生まれの方は1名、米寿を迎えられた昭和10年生まれの方は25名です。誠におめでとうございます。

これらの方々には、地区の社会福祉協議会より記念品が贈られました。また、今年も若栄町の濱内静さんからお一人おひとりに心のこもった水墨画の

色紙が贈られました。ありがたいご厚意に感謝いたします。

式典後は、福井農林高校の郷土芸能部の皆さんの力強い太鼓の演舞を鑑賞し、元気をいただきました。

地区の宝である高齢者の皆さんには、今後ますますお元気で、心やかな日々をお過ごしいただきますようお祈り申し上げます。

敬老会の感想

- ・米寿の記念品などいただき、大変ありがたかった。
- ・久しぶりに他の町内の知り合いに会えて、話ができることがうれしかった。
- ・小学校の体育館に何年間かぶりに入って、懐かしかった。
- ・担当の女性の方が、親切に案内などしてくれてありがたかった。
- ・小学生の作文を聞いて、自分の子どもの頃を思い出し、懐かしかった。
- ・農林高校の太鼓は迫力があり、気持ちがスカッとした。
- ・これからも健康に気をつけ、家族に迷惑をかからないように生きていきたい。

(敬称略)

100歳 間山天谷と志子

88歳(米寿) (敬称略)

林	後藤	初子
林	竹内	健治
藤島	小林	春江
藤島	黒永	清茂
藤島	稲葉	恒孝
藤島	長谷川	豊治郎
泉田	鍋島	英子
泉田	佐野	さだ子
堂島	酒井	緋佐子

堂島	村上	ミヤ子
大和田	酒井	カズ子
大和田	松浦	輝興
北野下	木村	美奈子
中ノ郷	戸田	早苗
玄正島	堂前	弘子
重立	水上	誠治
原目	小島	小夜子
原目	小島	達雄

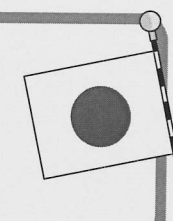
原目	高長	正幸
上中	増田	のり子
追分	小林	洋文
追分	木村	俊夫
若栄	吉田	強
若栄	樋口	幸博
若栄	吉田	ゆり子



あいさつは 心と心をつなぐ声 東藤島小児童作品

祝日には忘れずに 国旗を掲げよう!

10月9日(月)スポーツの日
11月3日(金)文化の日



公民館休館日

10月9日(月)・10日(火)・16日(月)
23日(月)・30日(月)
11月3日(金)・6日(月)

～敬老会小学生作文より～

「伝えたい感謝 伝えられない感謝」

6年 小林実佳(藤島町)

私の両親は、毎日帰りがおそいです。だから、私はいつも私の祖父母の家に下校して、ご飯を食べて親がむかえに来たら帰る感じです。でも、家に帰るとき、いつも「ありがとう」という言葉が言えていません。「バイバイ」の一言で終わってしまうのです。最近「バイバイ」も目を合わせて言えていません。理由は、なんだかはずかしいからです。また、祖父母は習い事のそうげいをしてきています。そうげいをしてもらっているのに、お礼も言えません。マンガのように、さらっとお礼ができたらいいなとは思いますがあまり勇気が出ません。相手が友達だったら、何げなくお礼も謝罪も言えます。でも、祖父母には言えていません。祖父母は私が生まれたころからずっと私の近くにいます。だからいろいろしてくれるのが当たり前と感じているのだと思います。だけど、祖父母とずっといっしょにいられるわけではありません。だから、これからは、毎日お礼を言える自分になりたいと思います。「おじいちゃん、おばあちゃん、今日もありがとう。」

「おじいちゃん おばあちゃんへ」 5年 大嶋莉和(原目町) 太田彩心(大和田町)

今年の夏はとても暑かったですが、お元気で過ごされてましたか。夏休みが終わってからもしばらく暑さが続いたので、私たちは熱中症にかからないように気をつけて生活してきました。最近、だんだん涼しい日が増えてきてうれしいです。

おじいさんやおばあさんは、暑い日でも寒い日でも、見守りたいとして私たちが安全に登下校できるように見守ってください。「おはよう」とあいさつをしてくださるのも、とてもうれしいです。田んぼや畑のお仕事、おうちの仕事など、いろいろなお仕事をしている姿も見かけます。私たちは支えられているのだと思います。いつもありがとうございます。

私たちは、勉強も遊びもたくさん楽しみたいです。おじいさん、おばあさんも毎日楽しくお過ごしください。また、体に気をつけて、元気で長生きしてください。(内容は5年生全員で考えました。)

「いつもありがとう」

4年 天谷紅瑠実(間山町)

おじいさん、おばあさん、いつもわたしたちのために、暑い日も寒い日も見守りをしてくださりありがとうございます。わたしは、いつもおばあちゃんに、わからない宿題を教えてください。

わたしのおばあちゃんは、「今日は、暑いから草むしりとかはやめときな。」と言っても、畑仕事だけはあきらめません。そのがんばるすがたに、心配になりますが、はげみにもなります。毎日がんばってくれたおかげで、おいしい野菜を食べることができています。とってもおいしいです。毎日コツコツがんばれば、その成果が出るということをおばあちゃんのすがたから学ぶことができました。

これからもけんこうで長生きして、わたしたちにたくさんのお話を教えてください。いつもありがとう。

《東藤島地区文化祭》近づく

東藤島地区文化祭は令和2年から3年間、展示発表のみに絞り、公民館で2週間展示する形をとっていました。しかし本年は、10月29日(日)に4年ぶりに東藤島小学校で開催することになりました。内容については、各団体で検討していただいているところです。

当日は午前9時より開会式。式典後、公民館の講座やこども園・保育園で学んだ歌や踊りをステージで発表します。午後2時からは大東中学校吹奏楽部のミニコンサートを予定しています。

また、地区の各種団体が一年間活躍した足跡の報告写真や表彰状、講座生や児童・園児たちが丹精込めて作った作品などが広い体育館いっぱいに展示されます。なお、地区の皆さんがこの一年に趣味で取り組まれている作品の展示を大いに歓迎いたします。展示希望の個人やグループの方は公民館に申込書がありますので、お早めにお申し込みください。

詳しくは各家庭に配付しますチラシをご覧ください。

重点目標 あいさつ・国旗掲揚・環境美化



くらしの提言

駐在所だより

☆高齢者の交通事故に注意!

県内交通死亡事故11件(9月6日現在)における死者のうち、80%以上(11人中9人)が高齢者

〈◎65歳以上の高齢ドライバーの方へ〉

死亡事故11件のうち、半数以上(11件中7件)は高齢ドライバーが第一当事者です。

「限定運転」を心掛けましょう!

- ・体調の悪いときは控える
 - ・天候の悪い日は控える
 - ・夜間や薄暮時は控える
 - ・長距離は控える
 - ・通学時間帯は控える
- など



〈◎65歳以上の高齢歩行者の方へ〉

歩行中の交通事故による死者・重傷者の半数以上が高齢者です。

過去5年間の高齢歩行者の事故に関する統計によると、11月から1月にかけて高齢歩行者の事故が多発しています。

夜間外出の際は、「反射材」を身に付けて交通事故を防止しましょう!

防犯パトロール

10月21日(土) 午後7時~午後9時

福井警察署 ☎52-0110

移動図書館



「あじさい号」巡回日

11月1日(水) 11:00~11:20

「天心忌」が 開催されました

岡倉天心の命日である9月2日に先立つ9月1日(金)に岡倉家の菩提寺である西超勝寺で岡倉天心の遺徳をしのぶ「天心忌」が行われました。この天心忌は近代日本の美術界に大きな足跡を残し、福井藩士を父に持ち福井を愛した岡倉天心祥月命日に、先生の遺徳を偲び顕彰する事を目的に毎年行っています。法要のあと、水野連合会副会長の『讚える言葉』に続いて小学6年生児童が『誓いの言葉』を述べました。

小学生が天心の功績を次世代へ伝えていくことができることと思います。



「温かい心」募集中!

「ボランティアしたいけれど、なかなか機会がなくて…」 「時間に余裕ができたので、少しでも地域と関わりたい」という方はいらっしゃいませんか? 公民館ではみなさんの温かい心を募集しています。あなたも、ちょっとしたボランティアに参加してみませんか?

★ハンドメイドボランティア

「タオルケア帽子」と「手編みパッド」を中心として自宅で製作し、毎月第一火曜日の午前中に集まり、出来上がったものを見せ合ったり、作り方などについて情報交換を行ったりしています。

裁縫・編み物などそれぞれの得意なものでご協力ください。自宅製作のみでもかまいません。

★布の裁断ボランティア

タオルケア帽子を作る時に出るタオルの端切れで小物を製作するために、丸や三角の形に裁断していただくボランティアです。ご自宅でハサミ1本で出来るボランティアです。

★フェイスタオルの寄贈

「タオルケア帽子」づくりの活動を続けるための材料となるフェイスタオルが不足しています。タオルは白以外の、洗濯をしていない未使用で汚れのないものに限り、ご寄付いただける場合は、公民館までお持ちください。



福井市東消防署

東分署からのお知らせ

消火器の廃棄について

消火器は初期消火に有効なものですが、錆や変形のあるものは、いざという時に使えないだけでなく、腐食の程度が著しい場合は破裂する危険があります。

早急に新しい消火器に交換していただき、不要になった消火器を廃棄する場合は、次のことに注意してください。

- ・消火器は一般のごみの回収には出せません。
- (消火器を購入したお店または消火器)の専門業者に相談してください。



(お問い合わせ)

福井市東消防署 東分署 ☎57-0119

災害場所の問い合わせ ☎25-9999

火災・救急は「119」番

救急車は、緊急性の高い怪我や病氣などに利用してください。

スポーツ協会だより

日頃より、スポーツ協会に対してご理解とご協力を頂きありがとうございます。

8月20日(日)に第7回スティックリング大会を開催しました。7町内9チーム、多くの町内の方々に参加していただき、皆さん大いに楽しんでいただきました。

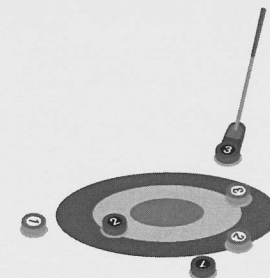
結果は以下の通りです。

【優勝】三和Bチーム

【準優勝】藤島町

【第3位】堂島町

おめでとうございます。



子どもたちに残したい 美しい日本の歌



野菊

石森 延男 作詞
下総 皖一 作曲

- 1 遠い山から吹いてくる
こ寒い風にゆれながら
けだかくきよく におう花
きれいな野菊 うすむらさきよ
- 2 秋の日ざしをあびてとぶ
とんぼをかるく休ませて
しずかに咲いた 野べの花
やさしい野菊 うすむらさきよ
- 3 しもがおりてもまけないで
野原や山にむれて咲き
秋のなごりを おしむ花
あかるい野菊 うすむらさきよ

昭和16年、日本中が戦時色に染まっていくなか、尋常小学校は国民学校に改められ、「皇国民の錬成」をめざした教育が徹底され始めました。教科としての「唱歌」は、「芸術科音楽」となり、国定教科書には、忠君愛国の精神を養うための歌唱教材が、積極的に取り上げられるようになりました。また同時に、聴覚訓練などが実践されますが、これも音楽教育のためというよりは、国家防衛の目的に方向づけられたものでした。

そのような時流のなかで、「ウミ」「オウマ」「菊の花」「若葉」など、子どもの心をとらえる明るい歌が、芸術科音楽の教科書にぞくぞくと発表されました。この「野菊」もそのひとつで、昭和17年、『初等科音楽(一)』(第3学年用)に掲載されました。ここでいう「野菊」とは、山野に自生する「ヨメナ」のことで、秋が深まるまで薄紫色の花を咲かせ続けます。この花の清らかでけなげな姿を賛美し、いとのおしむ思い……シンプルなことばのリズムの中におのずとそんな叙情が醸し出されています。

この石森延男の詞に、のびやかで美しい調べをつけたのが、下総皖一。邦楽と洋楽の融合を図った器楽曲を残した彼は、音楽理論に関する著作などをとおして、我が国の音楽界に大きな貢献を果たしました。ヨナ抜き音階の持つ味わいを十分に引き出し、愛唱性と気品を備えた「野菊」は、彼の歌の中でも珠玉の一曲といえるでしょう。

参考資料:「心に響く童謡・唱歌
~世代をつなぐメッセージ~」
(東洋館出版社)